

実施目的・概要

JR京終駅周辺エリアにて、新しく店舗をつくることで、人々が集まりまちに賑わいを創出するきっかけづくりを目的とする。

事業2年目となる2020年度は下記3項目を軸として進行。（事業受託実施期間：2020年9月1日～2021年3月19日）

< 地域調査 >

昨年実施した、定量／定性の両方からのエリア分析データや、フィールドワーク・居住者への聞き取りによるエリアの状況確認データを更に改良。また、これからお店をつくることを念頭に、ポスティングアンケートや駅前ヒアリングによる生活者への聞き取りによって、まちに必要なとされているお店の調査を実施。最終的にデータをわかりやすくまとめ、スクールの受講生やまちの居住者への共有を実施。

< 実験店舗整備 >

昨年、空き店舗を改装して作り上げた実験店舗「at METRO」について、内装や備品のさらなる改良を実施。また、昨年度からの課題であった飲食店営業が実施できるよう設備や条件を整備し、飲食店営業許可を取得。

< お店づくりスクール ～ 実験店舗 >

お店づくりに興味がありながらも自ら一步を踏み出しづらい人はたくさんいるはずで、そのような方々の想いを応援できればという思いから、今年度の新しい取り組みとして「お店づくりスクール」を実施。

「何をするのか、ではなく、なぜするのか」という考え方を大切に、実際にお店や事業を自ら行なっている方をアドバイザーとして迎えて、2日間のスクールを実施。2つのチームに分けて、最終的に、実際にチームで運営するお店の事業計画作成までを実施。

上記のお店づくりスクールの受講生にて、2つのお店をオープン。準備から広報、当日の運営までを受講生にて行い、実際にお店を運営することを全員で学んだ。また、準備の様子も含めてNPO KYOBATEのSNS等で積極的に配信し、地域の方やお店に関心をもってくださる方により興味をもってもらえるよう目指した。

まとめ、この先目指すこと

今回の委託事業を通して、昨年度事業で行った地域調査・実験店舗整備をさらに進めてよりお店をオープンしやすい環境を作るとともに、まちにおみせをつくるための新しい試みとして「お店づくりスクール」の実施・店舗オープンまでを実施した。外部の人（お店づくりスクール参加者）にまちに来てもらって実験店舗を使ってもらい、新たな問題点・改善すべき点が見つかったため、今後は誰もがお店をオープンしやすい環境を検討し、来年度以降の実験店舗at METROの運用方法を検討したい。また、まちの生活者の声を様々なかたちで聞くことができたため、まちに受け入れられるお店のあり方についても引き続き検討していきたい。